



学校だより



青梅市立東小中学校
令和4年度 第3号
6月30日(木)

感謝される人になろう！

校長

6月16日(木)に美化デーが行われ、小学生と中学生が寮ごとに集まり、学園の敷地を掃除しました。子供たちは、普段使用している生活の場を学園や学校の先生たちと一緒に、草を刈り、ゴミや土を取り除いてきれいにしていました。一人一人が自分の役割をしっかりと意識して一生懸命に取り組む姿は見事でした。道端に生えている雑草を取り除いたことにより、誰もが気持ちよく通れる道になりました。人のために働くという奉仕の心は人から感謝されます。感謝される人は自分が困っているときに助けてもらえます。人はこうしてお互いを支え合って生きていくことができるのですね。これからも人の役に立ち、感謝される人になりたいですね。

ものづくり・おしゃれ村での活動 → 土・水・太陽のめぐみに感謝

あつという間に梅雨が明け、いよいよ、夏本番となり、本校の特色ある教育「ものづくり」の授業でも夏野菜の栽培が本格的に始まっています。毎年のことですが、夏の暑さの中、子供たちは、黙々と一生懸命に農作業に励んでいます。今年は特に熱中症が心配な時期でもあり、十分な水分補給を行いながら土に親しみ、自然の恩恵を感じながら良い汗をかいています。土に触れることの楽しさや収穫の喜びを体感しています。ナス・枝豆・キュウリなどの夏野菜の成長とともに、農作業に地道に取り組む子供たちの心が豊かに成長することを願います。

小学校では、稲作体験活動を行いました。2名の先生を特別講師に、田植えだけでなく、お米作りに大切なことを学びました。気温や日照時間がお米にはとても必要であることとともに、愛情をかけて植物とかかわることで、美味しく育つとか…

ものづくりやおしゃれ村での活動を通して、大地のめぐみに感謝する気持ちとともに、日々の食事に多くの方々関わっていることを実感し、関わってくださった方々へ感謝する気持ちが育まれることを願っています。

学びと心の体験活動 = 「盲導犬とのふれあい体験」 「ガイドヘルプ体験」

6月9日(木)第1回学びと心の体験活動を行いました。ガイドヘルプではペアで、どうしたら相手が恐怖心を抱くことなく安全にすすめることができるのか考えました。盲導犬とのふれあいでは、動物がもつ癒しのパワーを感じながら人の生活に欠かせない大切な存在であることを学びました。様々な人と関わり、他者を思いやる心を育て、日常生活の中で生かせること、体験したことや学んだことが日常の生活やこれから生きていく社会の中で生かす力を育んでほしいと願っています。

春のスポーツ大会 = 盛り上がる 熱気と歓声 やる気と笑顔

6月4日(土)学園恒例の春のスポーツ大会が行われました。男子は、ソフトボール大会、女子は、ビーチボールバレー大会で熱戦が繰り広げられました。この日のために、各寮とも優勝目指して、頑張って練習を積んで来ました。その成果を発揮しようと子供たちは、ものすごく頑張っていましたね。子供たちが目標に向かって頑張っている姿は何よりも嬉しい気持ちにしてくれます。そして、驚いたのは、子供たちのやる気だけでなく、本気で取り組む学園の先生方の熱気です。先生方のプレーを通して、スポーツ大会を楽しむ大切さを伝えてくれていました。子供たちのために全力を尽くす姿は心打たれるものがありました。

今年は、教職員チームも参加することができました。当日のチーム編成にもかかわらず、一人一人の力を合わせることができる本校や学園の先生方は、やはり素晴らしいなと感じたところです。

そして何よりも大会を企画・運営していただいた学園の先生方に感謝しております。

今年もやっています！ 小学生 わんぱくクラブ

今年度も小学生わんぱくクラブ、スタートしています。感染症予防対策を取りながらできる「体育館遊び」を行いました。子供たちは笑顔あふれる楽しい一時を過ごしました。寮の先生方も、「今年もやりますよ！」と自信満々の笑顔があふれています。先生方のやる気は凄いと感じました。今年も期待しています。

すでに暑さがピークを越えているようで、当初の予定から変更をしている日もありますが、子供たちが安全に楽しく体を動かし、そして思考を凝らした作品づくりにまい進できるよう協力していきます。